

NSメヂセメント

タイル化粧目地材 公共建築協会評価名簿登録品

NSメヂセメントは、タイル張り建物の美観を保つと同時にタイル裏面への雨水の進入を防ぎ、タイルの美しさをより一層引き立てる化粧用目地材です。

特長

- 耐候性に優れているため、いつまでも変わらない色調を保ちます。
- 最適に粒度調整した細骨材を使用しているため、ひび割れ・目地切れの心配がありません。
- 吸水量・透水量が小さく、外部からの水の浸入を抑制します。
- 目地材として、社団法人公共建築協会の建築材料等評価名簿に規定する既製調合目地材の品質を有しています。

標準仕様

製品名	色調	荷姿	適用部位	適用タイル	標準調合	標準施工面積
NSメヂセメント モザイク用	白色*	25kg/袋	内・外壁、 内・外床	モザイクタイル、 50角タイル、 50二丁タイル 目地幅 2.5~5mm	清水 約5.5ℓ	50角タイル 約12m ² 50二丁タイル 約15m ²
	灰白色*					
	灰色					
	濃灰色					
	特濃灰色					
NSメヂセメント 一般用	白色	25kg/袋	内・外壁、 内・外床	外装タイル 小口平タイル 二丁・三丁掛けタイル 目地幅 6~10mm	清水 約5ℓ	小口平タイル 約6m ² 二丁掛タイル 約7m ²
	灰白色*					
	灰色					
	濃灰色					
	特濃灰色					
	黒色					

注)*：白色(モザイク用)、灰白色(モザイク用、一般用)は、受注生産品です。あらかじめ納期をご確認ください。

※炭酸泉等を含む酸性泉を使用している温泉・温水プールなどには、使用しないでください。

※プール・浴場の清掃時には、目地を侵すおそれがありますので、酸性洗剤を避け中性洗剤等を使用してください。

上記標準仕様以外での施工による不具合につきましては、弊社では責任を負いかねますのでご注意ください。

色調見本	白色 (M-1)	灰白色 (M-102)	灰色 (M-2)	濃灰色 (M-3)	特濃灰色 (M-304)	黒色 (M-4)

※印刷のため、実際の色調とは異なる場合がありますので色調決定に当たっての参考としてください。

※水量や施工法(押え、塗込み等)により色調に濃淡を生じますので、色調は現場での見本塗り後、決定してください。

性能

試験項目	試験結果		試験方法
	モザイク用	一般用	
軟度変化率(%)	1.5	2.2	JIS A 6916
曲げ強さ(N/mm ²)	6.2	6.4	JIS R 5201
圧縮強さ(N/mm ²)	26.0	30.4	
吸水率(%) [24時間]	2.7	2.1	JIS A 1404
透水量(g)	4.6	4.2	JIS A 1404

日本化成(株)中央研究所

試験項目	試験結果		(社)公共建築協会 既製調合目地材 の品質基準
	モザイク用	一般用	
保水性(%)	36.5	38.1	30%以上
長さ変化率(%)	0.13	0.11	0.2以下
吸水量(g)	11.0	10.1	50g以下
単位容積質量(kg/ℓ)	1.93	2.01	参考値

(財)ベターリビング

※上記試験結果は、JIS等の規格に定められた条件下で得られた測定値です。

施工前の確認

タイル張り施工後、夏季7日以上、冬季14日以上経過していることを確認してください。

*養生期間不足での目地詰めは、下地吸水のパラツキにより色むらを生じる原因になります。

*水量や施工法(押え、塗込み等)により色調に濃淡が生じ、色見本(印刷見本等)と異なる場合がありますので、色調は現場での見本塗り後、決定してください。

下地処理

目地部分の埃・汚れ・突起物等をへら・ほうき・ブラシ刷毛等で除去してください。下地が極度に乾燥している場合は、水湿しをおこなってください。

*埃等は、接着を阻害する原因となりますので確実に除去してください。

*目地材の厚みが異なると色むらの原因となりますので、目地部の著しい凹凸は削り取る等の措置をおこなってください。特に、突起物等は完全に除去してください。

*ドライアウトや目地割れを防ぐため、適度な水湿しをおこなってください。

練混ぜ

NSメヂセメント25kgに対し、所定量の水を加え、ハンドミキサー等で十分に練り混ぜてください。

*水量の増減で色の濃淡が生じることがありますので、練混ぜ水量は一定に保つようしてください。

*強度低下の原因になりますので、標準調合を厳守してください。加水後の材料は夏季40分以内、冬季60分以内に使い切り、練足し、水を加えての練戻しは避けてください。

目地詰め

●一本目地

チューブでの目地詰めは、目地幅に合った口金をつけた袋にNSメヂセメントを入れ、口金を目地に沿って移動させNSメヂセメントを絞り出してください。目地ごてによる施工の場合は、こて板に適量のNSメヂセメントをとり、目地ごてで充てんしてください。隙間や充てん不足がないように押さえ込んでください。目地詰め後、水引具合を見計らい、目地ごてで十分に押さえこてむらのないよう仕上げてください。

●塗目地

ゴムごてを用いて、押さえ込むように充てんしてください。

目地詰め後、乾燥を見計らって、タイル面に付着したNSメヂセメントをかたく絞ったスポンジ等でふき取ってください。

*吸水率の大きいタイル、凹凸のあるタイル等は、表面に付着した目地材がふき取りにくくなる場合がありますので、試験施工を実施した上で施工法の選定をしてください。

養生

通風や直射日光を避け、必要に応じて屋内では開口部の閉鎖、屋外ではシート掛け等の養生をおこなってください。また、施工後、降雨・降雪のおそれがある場合も、シート掛け等の養生をおこなってください。

洗い

NSメヂセメントの硬化後、スポンジ・ブラシ等を用いてタイル面の汚れを水洗いにより取り除いてください。著しい汚れが残る場合は、酸洗いによって取り除いてください。

*目地を変色させる可能性がありますので、水洗いは目地材が十分に硬化した後実施してください。夏季3日以上、冬季7日以上が目安です。

*やむを得ず酸洗いを実施する場合は、監督者の承認を得て実施してください。NSメヂセメントの変色の可能性がありますので、施工後2週間以上経過後おこなってください。

*使用する酸は、目地材、サッシ、ガラス等を侵す可能性がありますので、工業用塩酸を30倍程度に希釈したもの等を使用してください。

*目地材を過度に浸食する可能性がありますので、酸洗いを実施する前には目地部に十分給水し、酸が目地材にしみ込まないようにしてください。酸洗い終了後は、十分散水し、酸が表面に残留ないように洗い流してください。

*塗り目地の場合は、色むらが発生しやすいので、原則として酸洗いをおこなってください。

*冬季の洗いは、2次白華を誘発するおそれがありますので、できるだけ晴れた日を選んで洗い作業をおこなってください。

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	0307148
放散等級区分表示	F☆☆☆☆
問合せ先	http://www.nsk-web.org/



使用上の注意

■気温が3℃以下になる場合には、施工を避けてください。

■本品は既調合品です。指定材料以外の他の材料の混入は避けてください。

■練混ぜに使用する水は、水道水等の清水を使用してください。

■使用後の器具は速やかに水で洗浄してください。

■製品は製造年月日を確認し、6ヶ月以内を目安に使用してください。

本カタログに記載された内容(データ・仕様・施工法等)は、作成時点で入手できた情報・データに基づいており、実際の現場での結果を確実に保証するものではありません。また、本カタログの内容は、断りなく変更することがありますので、ご了承ください。ご使用に際しては、適切な使用方法と安全対策に注意し、お取り扱いください。